



イオン銀行

2007年10月16日

各位

株式会社イオン銀行

有人店舗の開設について

ージャスコ川口前川店、イオンモール日の出店の開設により6店舗にー

イオン銀行（本店：東京都江東区）は、11月17日（土）にイオンモール川口キャラ（埼玉県川口市）に、同月21日（水）にイオンモール日の出（東京都西多摩郡日の出町）に、一般に「インスタブランチ」と称される有人店舗をそれぞれ開設いたします。これにより、イオン銀行の有人店舗は6店舗となる予定です。

イオン銀行では、10月20日（土）より、全国のイオンのショッピングセンター約80店舗に設置されるイオン銀行の口座申込カウンターにおいて口座申込の受付を開始いたします。また、イオンクレジットサービス株式会社が銀行代理業として口座申込カウンターを設置し、合計約200店舗で口座申込の受付を開始する予定です。（当局の許可が前提となります。）

10月29日（月）には、ジャスコ品川シーサイド店・イオン津田沼ショッピングセンターに有人店舗2店舗を開設するとともに、関東・中京・関西を中心とするイオンのGMSなど275カ所に設置した461台のATMの稼働を開始いたします。また、10月30日（火）には、イオン八千代緑が丘ショッピングセンター（千葉県八千代市）およびイオンモール羽生（埼玉県羽生市）に、それぞれ有人店舗を開設いたします。

イオン銀行は、ショッピングセンターへ来店される個人のお客さまを対象に、“貯める、殖やす、借りる”に加え“使う”場面でも便利にご利用いただける「親しみやすく、便利で、わかりやすい銀行」を目指してまいります。

以上



＜お問い合わせ先＞
株式会社イオン銀行 人事総務部 広報グループ
TEL 03-5606-2847・2379

メインビジュアル『アイデアのある銀行』

【イオン銀行 概要】

1. 商 号：株式会社イオン銀行（英文名称：EON BANK, LTD.）
2. 本店所在地：東京都江東区枝川一丁目9番6号
3. 代 表 者：代表取締役会長 原口 恒和
代表取締役社長 片岡 正二
4. 取 締 役：10名
5. 資 本 金：4,250百万円（10月5日現在）
（10月19日の第三者割当増資後、16,250百万円）
6. 従 業 員 数：402名（10月1日現在）
7. 口座申込受付開始日：2007年10月20日（土）

【11月までに開設する有人店舗】

店舗名	開設日	住 所
ジャスコ品川シーサイド店	10月29日	東京都品川区東品川4-12-5
イオン津田沼 ショッピングセンター店	10月29日	千葉県習志野市津田沼1-23-1
イオン八千代緑が丘 ショッピングセンター店	10月30日	千葉県八千代市緑が丘2-1-3
イオンモール羽生店	10月30日	埼玉県羽生市川崎2-281-3
ジャスコ川口前川店	11月17日	埼玉県川口市前川1-1-11
イオンモール日の出店	11月21日	東京都西多摩郡日の出町大字平井 字三吉野桜木557番地

(ご参考資料)

I. イオン銀行のコンセプト 「親しみやすく、便利で、わかりやすい銀行」

1. お客様のニーズ、声から生まれました。

イオンが銀行業に進出するきっかけとなったのは、お客様の声がかきつけです。

「土曜、日曜や夜間にも営業する銀行があればいいのに」

「もっと気軽に資産運用の相談ができれば」「もっと身近な銀行があったら」

「買い物のついでに銀行に行ければ」

などといったお客様の声、ニーズに応えるべく、銀行業への進出を決定しました。

2. イオングループの強み

イオンは全国に 8,000 店舗を展開しており、ショッピングセンターには平日は 400 万人、週末には 1,000 万人のお客さまが来店されます。加えて小売業の経験を通じて培ってきた知見、ノウハウを有しています。

3. イオン銀行の特徴

①お買い物に来店される女性が主要なお客さまです。常にお客さまの視点で発想し、親しみやすい銀行を目指します。

②個人のお客さまの生活シーン、ライフステージに応じたフルバンキングを行います。

③金融と商業を融合させた事業展開を図ります。

お客さまにとって「親しみやすく、便利で、わかりやすい」銀行でありたいと考えています。

イオンの基本理念は、「お客さま第一」です。

イオン銀行もお客さまの声を真摯に受け入れ、経営に活かしていくことでこの理念を実現してまいります。

II. サービス概要

1. 有人店舗

イオンが展開するショッピングセンター内に開設する有人店舗は、入居しているショッピングセンターの休業日を除き、1年中、土曜日・日曜日・祝日もオープンし、朝9時より夜9時まで営業します。2007年度に約20店舗、2008年度には約70店舗の有人店舗開設を計画しています。

(一部の店舗では営業時間が異なります。)

2. “WAON” 搭載キャッシュカード

イオン銀行が発行するキャッシュカード(イオンバンクカード)には、電子マネー“WAON”を搭載します。電子マネー搭載型キャッシュカードとなり、普通預金口座からのオートチャージが可能など、ショッピングにも便利な機能があります。

ATMでキャッシュカードとして、そしてイオン各店のレジで電子マネーとして、お客さまに毎日お使いいただけます。

3. ATM

ATMは、イオン銀行が発行するキャッシュカード(イオンバンクカード)でいつでも入出金手数料が無料をご利用いただけます。他の金融機関とのATM提携も積極的に進め、お客さまの利便性の向上に努めてまいります。一部提携金融機関のカードでの出金も手数料無料をご利用いただける予定です。

ATMの設置台数は、10月29日の稼動開始時点で461台です。2007年度中に約1,500台、2008年度には約500台を設置し、2008年度末の累計設置台数は約2,000台を予定しております。

4. 取扱商品のラインアップ

開業当初より、普通預金、定期預金、積立式定期預金といった預金受入業務や年金保険等の保険商品の販売を行い、準備が整い次第、投資信託、カードローン、住宅ローンも取扱う予定です。

5. 取引チャネル

ご自宅近くにイオンのショッピングセンターなどがなくてもイオン銀行とお取引いただけるよう、インターネットバンキング、モバイルバンキングの取り扱いをいたします。

Ⅲ 商業と金融の融合～『流通の強みを活かした』銀行

1. 流通のマーケティング手法

イオンは、全国に8,000店舗を展開しており、ショッピングセンターには平日は400万人、週末には1,000万人のお客さまが来店されます。日本においてトップクラスの顧客基盤を保有しているイオンが作る銀行が、長年培ってきた流通の強みを活かして、商業と金融を融合させ、流通のマーケティング手法を取り入れて、新たな価値を提供します。

2. イオンPB“トップバリュ”商品との連動

イオン各店で販売するプライベートブランド“トップバリュ”商品のパッケージを利用して、イオン銀行の広告展開をします。開業当初は、食パン、ちくわ、アイスコーヒー、オレンジジュースなどに広告を掲載いたします。

3. 口座募集プロモーション

全国のイオンのショッピングセンター約80店舗に設置されるイオン銀行の口座申込カウンターにおいて口座申込の受付を開始いたします。また、イオンクレジットサービス株式会社が銀行代理業として口座申込カウンターを設置し、合計約200店舗で口座申込の受付を開始する予定です。(当局の許可が前提となります。)

IV. イオン銀行のオープンに向けた展開

2007年10月20日(土)	口座申込受付開始
2007年10月29日(月)	有人店舗2店オープン ジャスコ品川シーサイド店 イオン津田沼ショッピングセンター店 ATM 461台稼動 開業記念定期取扱開始 (詳細は別途お知らせいたします。)
2007年10月30日(火)	有人店舗2店オープン イオン八千代緑が丘ショッピングセンター店 イオンモール羽生店

V. 事業計画

	2010年3月期(3期目)	2012年3月期(5期目)
有人店舗数	90店舗	130店舗
ATM台数	2,100台	2,300台
口座数	260万口座	420万口座
預金残高	7,000億円	1兆1,000億円
住宅ローン残高	3,000億円	6,700億円
業務純益	単年度黒字	累積損失解消(130億円目処)